

令和 7年 5月

給食献立予定表

年間目標: 一口目は野菜から食べよう
あしきた・まちのこども園 ☺

日	曜	10時のおやつ	昼 食					3時のおやつ
			主食(黄)	主菜(赤)	副菜(緑)	汁(白)		
1	木	さつま芋のミルク煮	麦飯	雑穀五分づきご飯	春キャベツと茸の Pasta	人参しりしり	シチュー	秘密のカレーパン
2	金	りんごゼリー	麦飯	五分づきご飯	鶏のお茶塩麴焼き	南瓜サラダ	きのこの味噌汁	緑茶クッキー
3	土	憲法記念日						
5	月	こどもの日						
6	火	振替休日						
7	水	バナナ	麦飯	五分づきご飯	キーマカレー	ヨーグルト	オニオンスープ	菜の花おにぎり
8	木	人参スティック	麦飯	雑穀五分づきご飯	西京焼き	ひじき煮	小松菜の味噌汁	お好みスコーン
9	金	きんとん	麦飯	五分づきご飯	鶏のマーマレード煮	カラフルサラダ	白菜としめじのスープ	レアチーズカップ
10	土	3色丼						
12	月	モモ	麦飯	五分づきご飯	親子丼	りんご	具沢山にゆうめん	焼きトウモロコシ団子
13	火	きな粉パンケーキ	麦飯	五分づきご飯	八宝菜	ナムル	ワカメスープ	りんごのジャムサンド
14	水	粉ふき芋	麦飯	五分づきご飯	大豆入りハンバーグ	南瓜とジャコの和え物	チンゲン菜の味噌汁	春キャベツと塩昆布のおにぎり
15	木	豆乳ゼリー	麦飯	雑穀五分づきご飯	タンドリーチキン	グリーンサラダ	ミネストローネ	苺ケーキ
16	金	ブロッコリー	麦飯	赤米五分づきご飯	焼き鯖の煮付け	ずんだ和え	じゃぶ汁	若桜のおやき
17	土	麻婆豆腐丼						
19	月	みかん	麦飯	五分づきご飯	ハヤシライス	ヨーグルト	大豆のスープ	のり塩ポテト
20	火	南瓜のおかか煮	麦飯	五分づきご飯	ひじき入り厚焼き卵	キャベツのおかか和え	大根の味噌汁	バナナ
21	水	きな粉サンド	麦飯	五分づきご飯	魚の黄金焼き	ブロッコリーのサラダ	豆腐のかきたま汁	じゃこピーおにぎり
22	木	グリーンパンケーキ	麦飯	雑穀五分づきご飯	チリコンカン	ミルクソーサー	野菜スープ	チーズマフィン
23	金	ぶどうゼリー	麦飯	五分づきご飯	山賊焼き	納豆和え	新玉ねぎの味噌汁	牧場のフルーツ
24	土	きのこトナスの甘辛丼						
26	月	パイン	麦飯	五分づきご飯	豚丼	バナナ	あおさの味噌汁	ポップコーン
27	火	コーンフレーク	麦飯	五分づきご飯	スコップコロツケ	マカロニサラダ	ポタージュ	豆花
28	水	ミルクゼリー	麦飯	五分づきご飯	魚の味噌煮	えのきとツナの煮びたし	豆乳味噌汁	中華おこわ風おにぎり
29	木	チーズパンケーキ	麦飯	雑穀五分づきご飯	焼き肉	中華和え	ワンタンスープ	コーントースト
30	金	バナナ	ワクワク給食 トマトと茸のハンバーグ・ポテトサラダ・ワカメスープ・海苔玉おにぎり・オレンジゼリー					チョコチップチーズケーキ
31	土	ふわふわ卵とじ丼						

※ 都合により、献立を変更する場合があります

牛 乳

毎日手作りおやつ



★5月の目標★《食中毒に気を付けよう》



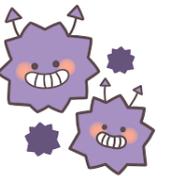
新生活も1ヶ月が経過しました。お子さんの様子はいかがでしょう？先月までは、緊張した面持ちだった子どもたちですが、今とっては「キャッキヤ」😊 お友達と楽しく遊んでいます。

kitchenからも笑顔が見え、とても嬉しくなります。さて、ずいぶん暖かくなり 食中毒に気を付ける時期になりました。ステキな笑顔を守るためにも、十分に注意いたします。ご家庭でも食品の取り扱いにお気をつけください。



家庭での食中毒対策のポイント

- ① 食品は新鮮なものを選ぶ
- ② 冷蔵・冷凍のものは、すぐに冷蔵庫へ
- ③ 手洗いの徹底
- ④ まな板・包丁は清潔にしておく
- ⑤ 加熱調理では十分に温度を上げて火を通す
- ⑥ 残った食品は、長く置いたままにしない



献立の紹介



16日(金)の給食は『鳥取県』の郷土料理です。
主菜…焼きサバを一口大にほぐし玉ねぎを加え、好みの味付けに煮付けます。温かいご飯によく合います。
副菜…ゆでた枝豆をすり潰した『ご』を衣にして、野菜やキノコと合えます。タンパク質・ビタミン・ミネラルを豊富に含み緑が色鮮やかな美しい一品です。
汁物…豆腐や野菜を煮込んでいるうちに「じゃぶじゃぶ」水分が出てくることに由来しています。
おやつ…5月の初めに行われる「若桜神社大祭」は約400年の歴史があり、おやきはそのおもてなし料理です。
鳥取県若桜町のおやきは、もち米とうるち米の粉を練った生地に小豆のあんを包んだお菓子です。



☺ 30日(金)は、ワクワク給食です。

